

## 一般選抜 <Ⅰ期>

### 実技試験 (鉛筆デッサン) 参考作品

#### 出題文

与えられたモチーフ1つと自分の手を組み合わせて描きなさい。

#### 配布物

モチーフ プラスティックカップ

#### 用紙

B3画用紙、エスキース用紙 2枚

#### 試験時間

4時間



モチーフの特徴を活かし、計算された構図が秀逸です。右上からの光の状況を上手に利用していることで画面全体の明暗が大変分かりやすく、大きな構造感に繋がり、余白が空間的に仕上がっています。また、モチーフを持った時に生まれる現象を丁寧に観察し描写することで、「透明なもの」としての説明もできています。惜しい部分としては、細かい部分での表現力が今ひとつ弱いところです。右手小指の形の捉え方、カップの楕円やハイライトの位置や強弱など、特に工業製品は形の正確さと質感を意識することで作品の完成度が変わります。目に映る情報を画面上で整理し、疎密を意識した画面作りを心がけましょう。

## 一般選抜 <Ⅱ期>

### 実技試験 (鉛筆デッサン) 参考作品

#### 出題文

与えられたモチーフと自分の手を組み合わせて描きなさい。

ただしモチーフは分解しないこと。

#### 配布物

モチーフ ガチャポンカプセル

#### 用紙

B3画用紙、エスキース用紙 2枚

#### 試験時間

4時間



意図的にモチーフを中央から外した構図は余白の抑揚や視点誘導も成功しており、作者の作品に対する想いが伝わります。また、左右の手の状況を変えることで生まれる動き（表情）も豊かです。モチーフの特徴を説明するために、手の中に収め、手前と奥の見え方の差も表現しようとしています。気になる部分としては、形の捉え方や表現が単調です。カプセルの形や構造、手の皺や質感など、限られた時間内で全てを表現することは難しいですが、決めつけて描くのではなく少しだけ丁寧に観察してみてください。その少しの意識の積み重ねがリアリティーを生み出し、表現に結びつきます。構成力を武器に、ワンランク上の作品を目指しましょう。